



<来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位: 億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オベ期日	オベスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
6/13 (月)	+ 100	▲ 8,500	▲ 8,400	国庫短期証券発行・償還 (3M)	国債補完供給 + 3,700 CP等買入 ▲ 400 社債等買入 ▲ 300	国債買入(固定利回り) + 900	日: 景況判断BSI (2Q)
6/14 (火)	ト	+ 3,000	+ 3,000				米: FOMC (15日まで) PPI (5月)
6/15 (水)	▲ 1,000	+ 67,000	+ 66,000	年金定時払い 流動性供給 個人向け国債発行・償還			米: FOMC声明発表、FRB議長記者会見 ユーロ圏: ECB総裁講演
6/16 (木)	▲ 1,000	+ 3,000	+ 2,000	国庫短期証券発行・償還 (6M)			日: 貿易収支 (5月)
6/17 (金)	▲ 1,000	+ 2,000	+ 1,000				米: 景気先行指標総合指数 (5月) ユーロ圏: CPI (5月)

<インターバンク>

日銀当座預金残高は国債買入オベ等により週初、前営業日比+1兆1,900億円の537兆9,300億円から始まり、その後は大きな増減要因はなく10日の国債買入オベ等により538兆9,900億円まで増加し越週した。

無担保コールON物加重平均金利は調達ニーズの減退が見られ週初6日は2021年12月3日以来約6か月ぶりとなる△0.04%台の△0.043%から始まり、7日には△0.045%まで低下した。その後は積み期終盤に差し掛かったことによるポジションの調整から一部ビットサイドが取り上がる様子も見られ、8日には△0.041%、9日には△0.029%と上昇方向に転じ、週末3日積みみの10日には△0.025%まで上昇し越週した。ターム物は1W~2W物を中心に、主に△0.040%~△0.010%の水準で出合いが見られた。

来週以降の主な予定は、国内で13日に景況判断BSIの公表、16日に貿易収支の公表、16・17日に日銀金融政策決定会合が予定されており、海外では15日に米FOMC及びFRB議長記者会見、ECB総裁の講演、16日に英中銀の政策金利の公表が予定されている。

<レポ>

今週の足許GC取引は、△0.09%~△0.08%の狭いレンジで推移。週を通してレート水準に変化は見られなかった。SC取引では2年422~437回債、5年142~151回債、10年332~366回債、20年164~180回債、30年55~73回債、40年9~14回債などに引合いが多く見られた。

<CP>

今週の入札発行総額は約8,600億円で、週間償還額(約4,200億円)を上回った。発行市場は、週を通して案件数は多くなかったものの、輸送用機器や電気機器、鉄鋼等の一部の企業で大型の発行が実施された。発行残高は先週末の26兆2,629億円から6月9日時点で26兆7,239億円に増加し、過去最高残高(26兆8,555億円)に迫る水準にて推移している。発行レートは0%近辺での出合いであった。9日に、CP等買入オベが予定通り4,000億円でオファーされた(下限応札レートは△0.09%[前回△0.10%])。結果は、按分レート△0.001%・平均落札レート0.005%と前回比(按分レート△0.002%・平均落札レート0.003%)で上昇した。0%近辺での発行が相応量みられたこと等が足切りレートの上昇に繋がったものと考えられる。

来週の週間償還額は、約9,400億円となっている。発行市場は、エネルギー価格の高騰等による発行需要に加え、5・10日発行が見込まれることから相応の発行を見込む。一般事業法人は、四半期決算の調整を見据え、6月期内物の発行が中心となると思われる。発行レートは0%近辺での出合いを予想する。

<TDB>

6月9日の6M1085回債の入札は、最高落札利回り△0.0867%(前回債△0.1070%)、平均落札利回り△0.0946%(前回債△0.1110%)となり、10日の3M1086回債の入札は、最高落札利回り△0.0882%(前回債△0.0882%)、平均落札利回り△0.0942%(前回債△0.0950%)となった。来週は14日に6M、15日に1Y、16日に3Mの入札が予定されている。

[無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	△0.060 ~ 0.001
1M	△0.040 ~ 0.030
2M	△0.020 ~ 0.050
3M	0.000 ~ 0.130
6M	0.000 ~ 0.150

[オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ~ 0.000
CP 3M	△0.005 ~ 0.000